

写 真 管 理 基 準

令和 7 年 10 月

名古屋市緑政土木局

目 次

写真管理基準

1. 総則

- 1-1 適用範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 1-2 工事写真の分類・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2. 撮影

- 2-1 工事写真の撮影基準・・・・・・・・・・・・ 2
- 2-2 撮影方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2-3 ICT活用工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2-4 写真の省略・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2-5 写真の編集等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2-6 撮影の仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2-7 撮影の留意事項等・・・・・・・・・・・・・・ 3

3. 整理提出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

4. その他

- 4-1 用語の定義・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 4-2 3次元データによる写真管理・・・・・・・・ 4

撮影箇所一覧表(全体)・・・・・・・・・・・・・・・・ I-1

撮影箇所一覧表(品質管理)・・・・・・・・・・・・ II-1

撮影箇所一覧表(出来形管理)

- 第3編 工事共通編・・・・・・・・・・・・・・・・ III-1
- 第4編 河川編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ III-32
- 第5編 砂防編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ III-35
- 第6編 道路編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ III-37
- 第7編 緑地公園編・・・・・・・・・・・・・・・・ III-44
- 第8編 下水道編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ III-52

参考資料

- ICT活用工事(土工) 実施要領
- ICT活用工事(舗装工) 実施要領
- ICT活用工事(河川浚渫) 実施要領
- 工事施工記録写真作成方法
- デジタル工事写真の黒板情報電子化の運用について(通知) 他

写真管理基準

1. 総則

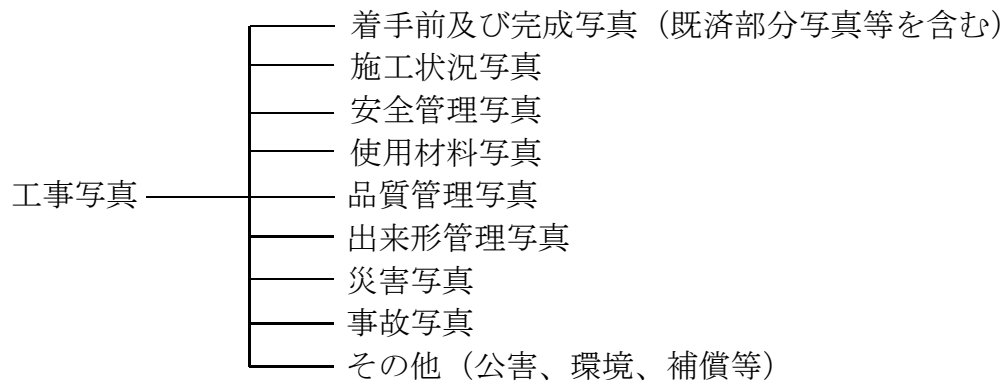
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、請負工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理に適用する。また、写真を電子納品する場合に適用する。

なお、写真を電子納品しない場合は、別に定める「工事施工記録写真作成方法」による。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



- (1) 着手前及び完成写真（既済部分写真等を含む）（全景）
工事現場全体の着手前と完成後の状況把握のため撮影をする。
- (2) 施工状況写真
目的物の築造に必要な作業が適切に実施されていることを証明するために作業の施工状況を撮影する。
- (3) 安全管理写真
安全管理状況の**確認**のために撮影する。
具体的には、各種標識類、安全施設、保安要員等交通整理状況、安全教育状況写真を撮影する。
- (4) 使用材料写真
設計図書に使用すべきものとして**指定**された工事材料の検査実施状況及び**確認**された形状寸法等を撮影する。
- (5) 品質管理写真
施工管理のために行なった試験または測定状況及び測定値を撮影する。
- (6) 出来形管理写真
目的物の出来形が図面と適合していることを証明するために、その検測状況・結果を撮影する。

- (7) 災害写真
災害による被災状況及び被災規模等を撮影する。
- (8) 事故写真
事故状況を撮影する。
- (9) その他（公害、環境、補償等）
環境対策（イメージアップ等）、被補償関係について撮影する。

2. 撮影

2-1 工事写真の撮影基準

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

工事写真の撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黑板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黑板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準（国土交通省）」に規定する写真情報（写真管理項目－施工管理値）に必要事項を記入し整理する。

また、特殊な場合で監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 ICT活用工事

ICT活用工事の出来形管理を行った場合の出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、「ICT活用工事（土工）実施要領（名古屋市緑政土木局）」、「ICT活用工事（舗装工）実施要領（名古屋市緑政土木局）」及び「ICT活用工事（河川浚渫）実施要領（名古屋市緑政土木局）」の規定によるものとする。

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関等「請負工事品質管理基準（名古屋市緑政土木局）」表—2 公的機関等一覧表参照）で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出

来形管理状況のわかる写真を工種毎に 1 回撮影し、後は撮影を省略するものとする。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、「**デジタル工事写真の小黑板情報電子化の運用について**」（名古屋市緑政土木局）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これにあたらぬ。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は 3 : 4 程度とする。

(100 万画素程度～150 万画素程度)

2-7 撮影の留意事項等

別紙撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項に留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員の**指示**により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が**確認**できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を**協議**のうえ取扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員に**提出**するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は、「**電子納品に関する運用基準（名古屋市緑政土木局）**」に基づくものとする。

なお、電子媒体で**提出**しない場合（フィルムカメラで撮影し、提出する場合）は「**工事施工記録写真作成方法（名古屋市緑政土木局）**」による。

4. その他

4-1 用語の定義

撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により**確認**できる必要最小限の箇

所や枚数のことをいう。

(2) 不要とは、「**デジタル写真管理情報基準（国土交通省）**」の写真管理項目にある「提出頻度写真」に該当しないことをいう。

4－2 3次元データによる写真管理

3次元データによる施工管理をする場合には、写真管理基準のほか「**3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）国土交通省**」の規定による。

また、「**TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領 国土交通省**」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか同要領の規定による。

なお、市の仕様書等に定めがないものは、国の仕様書等を準用するものとする。

撮影箇所一覧表（全体）

区 分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
着手前 ・完成	着手前	全景または代表部分写真	着手前 1 回 [着手前]	
	完成	全景または代表部分写真	工事完了後 1 回 [完成後]	
施工状況	工事施工中	全景または代表部分の工事進捗状況	月 1 回 [月末]	
		施工中の写真	工種、種別毎に、設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 [施工中]	
			創意工夫、社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 [施工中]	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付する。
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1 施工個所に 1 回 [施工前後]	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて [発生時] ただし、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における空中写真測量（U A V）」による場合は、撮影毎に 1 回（写真測量に使用したすべての画像（ICON フォルダに格納）） [発生時] ただし、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における地上型レーザースキャナー（T L S）、地上移動体搭載型レーザースキャナー（地上移動体搭載型 L S）、無人航空機搭載型レーザースキャナー（U A V レーザー）、T S（ノンプリズム方式）、T S 等光波方式、R T K－G N S S による場合は、計測毎に 1 回 [発生時]	工事打合簿に添付する。

撮影箇所一覧表（全体）

区 分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に 1 回 [設置後]	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に 1 回 [設置後]	
		交通誘導警備員交通整理状況	各 1 回 [作業中]	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に 1 回 [実施中]	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に 1 回 [使用前]	品質証明に添付する。
		品質証明 (JIS マーク表示)	各品目毎に 1 回	
		検査実施状況	各品目毎に 1 回 [検査時]	
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影		
		不可視部分の施工	適宜	
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影		
		不可視部分の施工	適宜	
		出来形管理基準が定められていない	監督員と協議事項	
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 [被災前] [被災直後] [被災後]	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	発生前は、付近の写真でも可
補償関係外	補償関係	被害または損害状況等	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	
	環境対策 現場環境改善等	各施設設置状況	各種毎 1 回 [設置後]	

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
無筋・鉄筋コンクリート、舗装コンクリート（レディーミクストコンクリート及び現場練コンクリート）（施工）	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に 1 回	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できるもの
	単位水量測定	[試験実施中]	
	スランプ試験		
	コンクリートの圧縮強度試験		
	空気量測定	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
	コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に 1 回 [試験実施中]	コンクリート舗装の場合適用
	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合	
	コンクリートの洗い分析試験	[試験実施中]	
無筋・鉄筋コンクリート、舗装コンクリート（レディーミクストコンクリート及び現場練コンクリート）（施工後試験）	ひび割れ調査	対象構造物毎に 1 回 [試験実施中] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により施工完了時の状況（全周）の提出によりひび割れ調査写真を代替することができる。	
	テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に 1 回 [試験実施中]	
	コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]	
鋼材（ガス圧接）（施工）	外観検査	検査毎に 1 回	
	超音波探傷検査	[試験実施中]	
既製杭工（施工）	外観検査（鋼管杭）	検査毎に 1 回 [試験実施中]	
	鋼管杭・コンクリート杭・H 鋼杭の現場溶接浸透探傷試験（溶剤除去性染色浸透探傷試験）	試験毎に 1 回 [試験実施中]	
	鋼管杭・H 鋼杭の現場溶接放射線透過試験		
	鋼管杭の現場溶接超音波探傷試験		
	鋼管杭・コンクリート杭（根固め） 水セメント比試験		
	鋼管杭・コンクリート杭（根固め） セメントミルクの圧縮強度試験		
下層路盤（施工）	現場密度の測定	各種路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	プルーフローリング	路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	平板載荷試験	各種路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合	
	土の液性限界・塑性限界試験	[試験実施中]	
	含水比試験		

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
透水性舗装路盤 （施工）	現場密度の測定	各種路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	ブルーフローリング	路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	平板載荷試験	各種路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
	土の液性限界・塑性限界試験		
	含水比試験		
上層路盤 （改良路盤材を除く） （施工）	現場密度の測定	各種路盤毎に 1 回	
	粒度	[試験実施中]	
	平板載荷試験		
	土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
	含水比試験		
上層路盤工 （改良路盤材） （施工）	現場密度の測定	路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	平板載荷試験		
	骨材のふるい分け試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
	含水比試験		
セメント・石灰安定処理路盤 （施工）	粒度	各種路盤毎に 1 回 [試験実施中]	
	現場密度の測定		
	セメント量試験及び石灰量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
	含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
加熱アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		
アスファルト舗装 （再生アスファルト含む） （プラント）	配合試験及び試験練	合材の種類毎に 1 回	
	粒度	[試験実施中]	
	アスファルト量		
	アスファルト量抽出粒度分析試験		
	温度測定（アスファルト・骨材・混合物）		
	マーシャル安定度試験		
	基準密度試験		
	動的安定度試験		

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
アスファルト舗装 （再生アスファルト含む） （プラント）	水浸ホイールトラッキング試験	合材の種類毎に 1 回 [試験実施中]	
	ラベリング試験		
アスファルト舗装 （再生アスファルト含む） （舗設現場）	現場密度の測定	合材の種類毎に 1 回 [試験実施中]	
	温度測定		
	混合物のアスファルト抽出試験		
	混合物の骨材粒度分析試験		
	外観検査（混合物）		
	すべり抵抗試験		
グースアスファルト舗装 （プラント）	配合試験及び試験練り	合材の種類毎に 1 回 [試験実施中]	
	貫入試験 40℃		
	リュエル流動性試験 240℃		
	動的安定度試験		
	曲げ試験		
	粒度		
	アスファルト量抽出粒度分析試験		
	温度測定		
グースアスファルト舗装（舗設現場）	温度測定	合材の種類毎に 1 回 [試験実施中]	
埋戻工及び盛土工 （建設発生土） （施工）	現場密度の試験	土質毎に 1 回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSS を用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
	ブルーフローリング	工種毎に 1 回 [試験実施中]	
	平板載荷試験	土質毎に 1 回 [試験実施中]	
	現場 CBR 試験		
	含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
	コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
	たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
埋戻工及び盛土工 （改良土） （施工）	現場密度の試験	土質毎に 1 回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSS を用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
	ブルーフローリング	工種毎に 1 回 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
埋戻工及び盛土工 （改良土） （施工）	平板載荷試験	土質毎に 1 回 [試験実施中]	
	現場 CBR 試験		
	含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
	コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
	たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
埋戻工及び盛土工 （購入土） （施工）	現場密度の測定	土質毎に 1 回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSS を用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
	ブルーフローリング	工種毎に 1 回 [試験実施中]	
	平板載荷試験	土質毎に 1 回 [試験実施中]	
	現場 CBR 試験	土質毎に 1 回 [試験実施中]	
	含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
	コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
	たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
河川土工 （施工）	現場密度の測定	土質毎に 1 回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSS を用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
	含水比試験	含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
	コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
路床安定処理工 （施工）	現場密度の測定	路床毎または施工箇所毎に 1 回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSS を用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
	ブルーフローリング	路床毎に 1 回 [試験実施中]	
	平板載荷試験		
	現場 CBR 試験		
	土の含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
	たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
固結工（粉黛噴射攪拌工、高圧噴射攪拌工、スラリー攪拌工）	土の一軸圧縮試験	材質毎に 1 回 [試験実施中]	
アンカー工	モルタルの圧縮強度試験	材質毎に 1 回 [試験実施中]	
	モルタルのフロー試験		

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	
	土の一軸圧縮試験	材料毎に 1 回 [試験実施中]	
排水性舗装工・透水性 舗装工 (プラント)	配合試験及び試験練	合材の種類毎に 1 回	
	粒度	[試験実施中]	
	アスファルト量抽出粒度 分析試験		
	温度測定（アスファルト・ 骨材・混合物）		
	マーシャル安定度試験		
	基準密度試験		
	動的安定度試験		
	空隙率		
	透水係数試験		
	水浸ホイールトラッキング 試験		
	ラベリング試験		
	カンタブロ試験		
排水性舗装工・透水性 舗装工 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に 1 回	
	温度測定	[試験実施中]	
	混合物のアスファルト抽 出試験		
	混合物の骨材粒度分析試験		
	現場透水試験		
	外観検査（混合物）		
ガス切断工 (施工)	表面粗さ	試験毎に 1 回	
	ノッチ深さ	[試験実施中]	
	スラグ		
	上縁の溶け		
ガス切断工 (施工)	平面度	試験毎に 1 回	
	ベベル精度	[試験実施中]	
	真直度		
溶接工 (施工)	引張試験（開先溶接）	試験毎に 1 回 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
溶接工 （施工）	型曲げ試験（開先溶接）	試験毎に 1 回	
	衝撃試験（開先溶接）	[試験実施中]	
	マクロ試験（開先溶接）		
	非破壊試験（開先溶接）		
	マクロ試験（すみ肉溶接）		
	引張試験（スタッド溶接）		
	曲げ試験（スタッド溶接）		
	突合せ継手の内部欠陥に 対する検査		
	外観検査（割れ）		
	外観形状検査 （ビート表面のビット）		
	外観形状検査 （ビート表面の凹凸）		
	外観形状検査 （アンダーカット）		
	外観形状検査 （オーバーラップ）		
	外観形状検査 （すみ肉溶接サイズ）		
	外観形状検査 （余盛高さ）		
	外観形状検査 （アークスタッド）		
	ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて [試験実施中]	
工場製作工	外観・規格（主部材）	1 橋に 1 回または工事に 1 回	
	外観検査（付属部材）	[現物照合時]	
	機械試験	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 [試験実施中]	
橋梁補修工 （施工）	エポキシ樹脂の外観検査	試験毎に 1 回	
	エポキシ樹脂の比重	[試験実施中]	
	エポキシ樹脂の圧縮降伏 強度		
	エポキシ樹脂の曲げ強度		
	エポキシ樹脂の引張強度		
	エポキシ樹脂の圧縮弾性 係数		

撮影箇所一覧表（品質管理）

撮影箇所一覧表（品質管理）

工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
プレキャストコンクリート製品 (JIS 認証品以外)	曲げ・圧縮・引張り試験	試験毎に 1 回 [試験実施中]	
山砂（客土用）	土の粒度試験	採取地毎に 1 回 [試験実施中]	
	土懸濁液の PH 試験方法		
	有害物質（電気伝導度）		
たたき粘土	土の粒度試験	試験毎に 1 回 [試験実施中]	
	土粒子の密度試験		
	土の含水比試験		
	土の透水試験		
土舗装材	土の粒度試験	試験毎に 1 回 [試験実施中]	
	土粒子の密度試験		
	土の含水比試験		
クレー舗装材	土の粒度試験	試験毎に 1 回 [試験実施中]	
	土粒子の密度試験		
	土の含水比試験		
	硬度（施工）	1,000 m ² 毎に 1 回 [試験実施中]	
アンツーカー舗装材	土の含水比	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
	土の粒度試験		
	硬度（施工）	1,000 m ² 毎に 1 回 [試験実施中]	
舗装用石材 積・張用石材	岩石の見掛比重	産地または岩質毎に 1 回 [試験実施中]	
	岩石の圧縮強さ		
	岩石の形状		
高木	高さ	樹種別、規格別に 1 回 [試験実施中]	
	幹周		
	枝張		
中低木	高さ	樹種別、規格別に 1 回 [試験実施中]	
	枝張		
特殊樹木	高さ	樹種別、規格別に 1 回 [試験実施中]	
	幹周		
	枝張または尺		
地被類	茎長	樹種別、規格別に 1 回 [試験実施中]	
	芽立		
木材	木材の加圧防腐処理方法	材料毎に 1 回 [試験実施中]	
	クロソート油、加工タール、タールピッチ（特記による）		
	木材の浸漬式防腐処理方法		
	含水率		
	保存運処理剤浸度試験		

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	1 土工	3 河川・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 (掘削中)	
						法長 幅 深さ 法長 ※右のいずれかで 撮影する。	120mまたは1施工箇所に1回 〔掘削後〕	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要 領（案）」による場合は、1工事に1回 〔掘削後〕	・出来ばえの撮 影 ・TS等の設置 状況と出来形計 測対象点上のプ リズムの設置状 況（プリズムが 必要な場合の み）がわかるよ うに撮影
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要 領（案）多点計測技術（面管理の場合）」に おける空中写真測量（UAV）および地上 写真測量に基づき写真測量に用いた画像 を納品する場合には、写真管理に代えるこ とができる。	
3 工事共通編	1 土工	3 河川・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	120mに1回 〔巻出し時〕	
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管 理要領」における「締固め層厚分布図」を 提出する場合は写真不要	
						締固め状況	転圧機械または地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長 幅 ※右のいずれかで 撮影する。	120mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要 領（案）」による場合は、1工事に1回 〔施工後〕	・出来ばえの撮 影 ・TS等の設置 状況と出来形計 測対象点上のプ リズムの設置状 況（プリズムが 必要な場合の み）がわかるよ うに撮影
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要 領（案） 多点計測技術（面管理の場合）」 における空中写真測量（UAV）および地 上写真測量に基づき写真測量に用いた画 像を納品する場合には、写真管理に代える ことができる。	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	1 土工	3 河川・砂防土工	4		盛土補強工 （補強工（テールアルメ） 壁工法） （多数アンカー式補強土工法） （ジオテキスタイルを用いた補強土工法	厚さ 高さ 下側倒れ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	1 土工	3 河川・砂防土工	5		法面整形工 （盛土部）	仕上げ状況 厚さ	120m または 1 施工箇所に 1 回 〔仕上げ時〕	
3 工事共通編	1 土工	3 河川・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	120m に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	1 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に 1 回 〔掘削中〕	
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	120m または 1 施工箇所に 1 回 〔掘削後〕	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、1 工事に 1 回 〔掘削後〕	・出来ばえの撮影 ・T S 等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案） 多点計測技術（面管理の場合）」における空中写真測量（U A V）および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	1 土工	4 道路土工	3・4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	120mに1回 〔巻出し時〕	
							「T S・G N S Sを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
						締固め状況	転圧機械または地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	120mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	・出来ばえの撮影 ・T S等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）が判るように撮影
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、1工事に1回 〔施工後〕	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案） 多点計測技術（面管理の場合）」における空中写真測量（U A V）および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	
3 工事共通編	2 無筋・鉄筋コンクリート	6 運搬・打設			コンクリート打設	打継目処理状況 締固め施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	シュート等と打込み面の高さがわかる写真を適宜
					コンクリート養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回 〔養生時〕	
		7 鉄筋工	4		鉄筋の組立	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 〔鉄筋組立て後〕	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 〔鉄筋組立て後〕	
						継手寸法	コンクリート打設毎に1回 〔鉄筋組立て後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	4		矢板工（指定仮設・任意仮設は除く） （鋼矢板） （軽量鋼矢板） （コンクリート矢板） （広幅鋼矢板） （可とう鋼矢板）	根入長	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔打込前後〕	
						変位	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔打込後〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	6		縁石工 （縁石・アスカーブ）	出来ばえ 長さ	120m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	7	1	桁製作工 （仮組立による検査を実施する場合） ※シミュレーション仮組立検査も含む	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 （撮影項目は適宜）	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	7	2	桁製作工 （仮組立による検査を実施しない場合）	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	7	3	桁製作工 （鋼製堰堤製作工（仮組立時））	仮組立寸法 （撮影項目は適宜）	1 基に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	8		工場塗装工	材料使用量 （塗料缶）	全数量 〔使用前後〕	
						ケレン状況 （塗替）	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎 1 スパンに 1 回 〔塗装後〕	
						塗膜厚測定	1 スパンに 1 回 〔測定時〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	9		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	3	1	基礎工（護岸） (現場打)	幅 高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	3	2	基礎工（護岸） (プレキャスト)	据付状況	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	4	1	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H 鋼杭)	偏心量	全数量 〔打込後〕	
						根入長	1 施工箇所に 1 回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔処理前、中、後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	偏心量（鋼管杭・掘削心）	全数量 〔打込後〕	
						根入長（鋼管杭・ロッド）	1 施工箇所に 1 回 〔打込前〕	
						数量、杭径（ソイルセメント柱径）	全数量、杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔処理前、中、後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	偏心量	全数量 〔打込後〕	
						根入長	全数量 〔施工中〕	
						数量、杭径	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に 1 回 〔組立後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	
						偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕	
						ライナープレート 設置状況	1 施工箇所に 1 回 〔掘削後〕	
						土質	土質の変わる毎に 1 回 〔掘削中〕	
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	杓	1 基毎に 1 回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロット毎に 1 回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1 基に 1 回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1 基に 1 回 〔施工時〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン 基礎工	杓	1 基毎に 1 回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロット毎に 1 回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1 基に 1 回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1 基に 1 回 〔施工時〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕	
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕	
3 工事共通編	3 一般施工	5 法面工	3	1	法枠工 （現場打法枠工） （現場吹付法枠工）	法長 幅 高さ 吹付枠中心間隔	100mまたは1施工箇所 に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	
3 工事共通編	3 一般施工	5 法面工	3	2	法枠工 （プレキャスト法枠工）	法長	100mまたは1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	5 法面工	6		吹付工 （コンクリート） （モルタル）	清掃状況	100mまたは1施工箇所 に1回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	100mまたは1施工箇所 に1回 〔吹付前〕	
						法長	100mまたは1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
						厚さ（検測孔）	200㎡または1施工箇所 に1回 〔吹付後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	5 法面工	7	1	植生工 （種子散布工） （張芝工） （筋芝工） （市松芝工） （植生シート、マット工） （種子帯工） （人工張芝工） （植生穴工）	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
						土羽土の厚さ	200㎡または1施工箇所 に1回 〔施工中〕	
						法長	100mまたは1施工箇所 に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	5 法面工	7	2	植生工 (厚層基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	100mまたは1 施工箇所に1 回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	100mまたは1 施工箇所に1 回 〔吹付前〕	
						厚さ（検測孔）	200 m ² または1 施工箇所に1 回 〔吹付後〕	
						法長	100mまたは1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
						材料使用量	1 工事に1 回 〔混合前〕	
3 工事共通編	3 一般施工	6 石・ブロック積（張）工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張)	厚さ (裏込) (胴込)	100m または1 施工箇所に1 回 〔施工中〕	
						法長 厚さ (ブロック積張)	100m または1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	6 石・ブロック積（張）工	3	2	コンクリートブロック工 (連節ブロック張)	法長	100m または1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	6 石・ブロック積（張）工	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	100m または1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	6 石・ブロック積（張）工	4		緑化ブロック工	厚さ (裏込) (胴込)	100m または1 施工箇所に1 回 〔施工中〕	
						法長 厚さ（ブロック）	100m または1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	6 石・ブロック積（張）工	5		石積（張）工	厚さ (裏込) (胴込)	100mまたは1 施工箇所に1 回 〔施工中〕	
						法長 厚さ（石積・張）	100mまたは1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	7		橋面防水工	塗布 または設置状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	8	1	アスファルト舗装工 （下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	8	2	アスファルト舗装工 （上層路盤工） 粒度調整路盤工 改良路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	8	3	アスファルト舗装工 （上層路盤工） セメント（石灰）安定処理 工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は、写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	8	4	アスファルト舗装工 （加熱アスファルト安定 処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	8	5	アスファルト舗装工 （基層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事に 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	8	6	アスファルト舗装工 （表層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	9	1	半たわみ性舗装工 （下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正時〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	9	2	半たわみ性舗装工 （上層路盤工） 粒度調整路盤工、 改良路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	9	3	半たわみ性舗装工 （上層路盤工） セメント（石灰）安定処理 工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は、写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	9	4	半たわみ性舗装工 （加熱アスファルト安定 処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	9	5	半たわみ性舗装工 （基層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	9	6	半たわみ性舗装工 （表層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						浸透性ミルク注入 状況	200m に 1 回 〔注入時〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	10	1	排水性舗装工 （下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	10	2	排水性舗装工 （上層路盤工） 粒度調整路盤工、改良路盤 工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	10	3	排水性舗装工 （上層路盤工） セメント（石灰）安定処理 工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は、写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	10	4	排水性舗装工 （加熱アスファルト安定 処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	10	5	排水性舗装工 （基層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事に 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	10	6	排水性舗装工 （表層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	11	1	透水性舗装工 (路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	11	2	透水性舗装工 (表層工)	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	車道舗設の場合 に実施する。
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	12	1	グースアスファルト舗装 工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	12	2	グースアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	12	3	グースアスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	13	1	改質アスファルト舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	13	2	改質アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工、改良路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事に 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	13	3	改質アスファルト舗装工 （上層路盤工） セメント（石灰）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は、写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	13	4	改質アスファルト舗装工 加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	13	5	改質アスファルト舗装工 （基層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	13	6	改質アスファルト舗装工 （表層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	15	1	脱色アスファルト舗装工 （路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	15	2	脱色アスファルト舗装工 （表層工）	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	車道舗設の場合 に実施する。
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	1	コンクリート舗装工 （下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	2	コンクリート舗装工 （粒度調整路盤工、改良路 盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	3	コンクリート舗装工 (セメント (石灰・瀝青) 安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は、写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領 (案)」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領 (案)」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	4	コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領 (案)」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	5	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						スリップバー、 タイバー 寸法、位置	120m に 1 回 〔据付後〕	
						鉄網寸法、 位置	120m に 1 回 〔据付後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	
						厚さ	120m に 1 回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領 (案)」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						目地段差	1 工事に 1 回	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	6	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領 (案)」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領 (案)」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	7	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工 改良路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	8	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) セメント（石灰・瀝青）安 定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500m に 1 回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は、写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	9	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	200m に 1 回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎 1 回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	10	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	200m に 1 回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	17	11	コンクリート舗装工 (連続鉄筋コンクリート 舗装工)	石粉、 プライムコート	各層毎1回 〔散布時〕	
						鉄筋寸法、 位置	120mに1回 〔据付後〕	
						横膨張目地部 ダウエルバー寸法、 位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕	
						縦そり突合せ目地 部・縦そり ダミー目地部 ダイバー寸法、位置	120mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
						厚さ	各層毎120mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合は打設前 後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に1工事1 回 〔整正後〕	
						目地段差	1工事に1回	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	18	1	ブロック舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎120mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」により厚さあるいは標高 較差を管理する場合は、各層毎に1工事1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎120mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1工事1回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	8 一般舗装工	18	2	ブロック舗装工 基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プラ イムコート	各層毎1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎120mに1回 〔整正後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	6		サンドマット	施工厚さ 幅	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	7・8		バーチカルドレーン工 （サンドドレーン工） （ペーパードレーン工） （袋詰式サンドドレーン工） 締固め改良工 （サンドコンパクションパイル工）	打込長さ 出来ばえ	200 m ² または 1 施工箇所に 1 回 〔打込み前後〕	
						杭径 位置・間隔	200 m ² または 1 施工箇所に 1 回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量 〔打込み前後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	9	1	固結工 （粉末噴射攪拌工） （高圧噴射攪拌工） （スラリー攪拌工） （生石灰パイル工）	杭径 位置・間隔	1 施工箇所に 1 回 〔打込後〕	
						深度	1 施工箇所に 1 回 〔打込前後〕 ただし、（スラリー攪拌工）において、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）固結工（スラリー攪拌工）・バーチカルドレーン工編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	9	2	固結工 （中層混合処理）	施工厚さ 幅	1,000m ³ ～4,000m ³ につき 1 回又は施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1 回 〔施工厚さ、施工中〕 〔幅、施工後〕 ただし、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込前後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1 施工箇所に 1 回 〔削孔後〕	
						配置誤差	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック張工)	法長 高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 ただし、根入部は、50m に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	5	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ 高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	9		地中連続壁工 (壁式)	連壁の長さ 変位	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	10		地中連続壁工 (柱列式)	連壁の長さ 変位	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	21		法面吹付工		第3編3. 5. 6吹付工に準ずる。	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	1		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
						塗膜厚測定	1スパンに1回 〔測定時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	2		場所打擁壁工	裏込厚さ	100m または1施工箇所に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、1工事に1回	
						厚さ 幅 高さ 法長	100m または1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、1工事に1回 〔型枠取外し後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	3		プレキャスト擁壁工	据付状況 高さ	100m または1施工箇所に1回 〔埋戻前〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	40m または1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ 天端高	100m または1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	5		アンカー工	削孔深さ	全数量 〔削孔後〕	
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	6		側溝工 (プレキャスト U 形側溝) (L 形側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況 高さ	120m または1施工箇所に1回 〔埋戻前〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	7		場所打水路工	厚さ 幅 高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	8		集水枳工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	9		暗渠工	幅 深さ 厚さ 長さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔埋戻前〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	10		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1 施工箇所に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	1 共通関係	11		階段工	幅 高さ 長さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	1		巨石張り、 巨石積み	胴込裏込厚	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						法長	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	2		かごマット	高さ 法長	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	3		じゃかご	法長 厚さ 本数	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	4		ふとんかご、かご枠	幅 高さ 長さ 厚さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	5		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に 1 回 〔製作後〕	
						幅	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	6		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	7		捨石工	幅 高さ 法長	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	2 河川関係	8		護岸付属物工	高さ 幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	1		プレキャストカルバート工 （プレキャストボックス工） （プレキャストパイプ工）	据付状況	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						※幅 ※高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔埋戻前〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	2		落石防護柵工	高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	3		検査路製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸検査時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立検査中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	4		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	5		落橋防止装置製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	6		鋼製排水管製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立検査中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	7		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	8		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	9	1	casting 費 （金属支承工）	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	9	2	casting 費 （大型ゴム支承工）	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	10		アンカーフレーム製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸検査時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法(撮影項目は適宜)	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	11		仮設材製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	12		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1 スパンに 1 回 〔打設前後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	13	1	伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	13	2	伸縮装置工 (鋼製フィンガージョイント) (埋設型ジョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	14		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	15		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	16		検査路工	幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 道路関係	17	1	支承工 (鋼製支承)	支承取付状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	17	2	支承工 (ゴム支承)	支承取付状況	1 スパンに 1 回 〔取付後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	18		架設工（鋼橋） (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション 架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架 設)	架設状況	架設工法が変わる毎に 1 回 〔取付中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	19	1	プレテンション桁製作工 (購入工) けた橋	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲り	1 スパンに 1 回 〔製作後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	19	2	プレテンション桁製作工 (購入工) スラブ橋	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲り	1 スパンに 1 回 〔製作後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	20		ポステンション桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	21		プレキャストセグメント 製作工（購入工）	断面の外形寸法	1 スパンに 1 回 〔製作後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	22		プレキャストセグメント 主桁組立工	組立状況	1 スパンに 1 回 〔組立時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	23		PC ホロースラブ製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	
						幅 厚さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	24		PC 箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	
						内空幅 内空高さ	桁毎に 1 回 〔型枠設置後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	25		PC 押出し箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	
						内空幅 内空高さ	桁毎に 1 回 〔型枠設置後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	26	1 2	架設工（コンクリート橋） 架設工（クレーン架設） 架設工（架設桁架設）	架設状況	架設工法の変わる毎に 1 回 〔架設中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	26	3 4	架設工（コンクリート橋） 架設工支保工（固定） 架設工支保工（移動）	架設状況	架設工法の変わる毎に 1 回 〔架設中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	26	5 6	架設工（コンクリート橋） 架設桁架設（片持架設） 架設桁架設（押出し架設）	架設状況	架設工法の変わる毎に 1 回 〔架設中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	27		路面切削工	幅 厚さ（基準高） 延長	120m に 1 回または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕 ただし、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は、各層毎に 1 工事 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	28		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						平坦性	1 工事 1 回 〔実施中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	29		オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所に 1 回 〔実施中〕	
						タックコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕	
						整正状況	120m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						クラック防止	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
3 工事共通編	4 共通施工	3 道路関係	30		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の削孔長	全数量 〔削孔後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
4 河川編	1 築堤・護岸	8 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1 施工箇所に 1 回 〔打込み前〕	
						幅 方向 長さ 間隔	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	1 築堤・護岸	11 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	1 築堤・護岸	11 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	2 浚渫（川）	3・4・5 浚渫工	2		浚渫船運転工 （ポンプ浚渫船） （グラブ船） （バックホウ浚渫船）	運転状況 深さ 幅 出来形確認状況	100m または 1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管本体工	6	1	函渠工 （本体工）	厚さ 幅 内空幅 内空高	1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管本体工	6	2	函渠工 （ヒューム管） （PC 管） （コルゲートパイプ） （ダクタイル鋳鉄管）	据付状況	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔巻立前〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ 長さ	1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
4 河川編	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管 本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ 長さ	1 施工箇所 に 1 回 〔型枠取外し後〕	
4 河川編	4 水門	4 水門 本体工	7 ・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1 スパン に 1 回 〔型枠取外し後〕	
4 河川編	5 堰	4 可動堰 本体工	13 ・ 14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	5 堰	5 固定堰 本体工	8 ・ 9 ・ 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	5 堰	6 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	40m または測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	5 堰	7 管理橋 下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 （橋軸方向） 敷幅 （橋軸方向） 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	6 排水機場	3 機場 本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	6 排水機場	3 機場 本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
4 河川編	6 排水機場	4 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	6		本体工 (床固め本体工)	天端幅幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	7 床止め・床固め	4 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4 河川編	8 河川維持	4 除草工	2		堤防除草工	出来ばえ 刈草処理状況	1 kmに 1 回（1 回刈毎） 〔施工前後〕	
						除草範囲 刈取り高さ	400mに 1 回 〔施工後〕	
						飛石飛散防止 対策状況	1 河川につき 1 回 〔施工中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第5編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
5 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
5 砂防編	1 砂防堰堤	6 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に 1 回 〔施工中〕	
						打継目処理 打込・養生	2 リフト毎に 1 回 〔施工中〕	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防堰堤	6 コンクリート堰堤工	7		コンクリート側壁工	天端幅 長さ 高さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防堰堤	6 コンクリート堰堤工	9		水叩工	幅 厚さ 長さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防堰堤	7 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工 （不透過型）	長さ 幅 高さ 袖高 下流側倒れ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防堰堤	7 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工 （透過型）	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防堰堤	7 鋼製堰堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	2 流路	4 床固め工	8		魚道工	厚さ 幅 高さ	100mまたは測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	3 斜面対策	5 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	100mまたは測定箇所毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第5編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
5 砂防編	3 斜面対策	6 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差 削孔径	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	3 斜面対策	6 地下水排除工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
5 砂防編	3 斜面対策	8 抑止杭工	6		合成杭工	偏心量	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						数量、杭径	全数量 〔打込後〕	
						根入長	1 施工箇所に 1 回 〔施工前、施工中〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工前、施工中、施工後〕	
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に 1 回 〔組立後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	1 道路改良	3 工場製作工	2		遮音壁支柱製作工	部材長	1 施工箇所に 1 回 〔製作後〕	
6 道路編	1 道路改良	7 カルバート工	6		場所打函渠工	厚さ 幅（内空） 高さ	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	1 道路改良	9 落石雪害防止工	4		落石防止網工	幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	1 道路改良	9 落石雪害防止工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	1 道路改良	9 落石雪害防止工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	1 道路改良	10 遮音壁工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプごと 5 箇所に 1 回（施工前は必要に応じて） 〔施工前後〕	
6 道路編	1 道路改良	10 遮音壁	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	2 舗装	3 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ	各層毎 500m に 1 回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 500m に 1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 120m に 1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	2 舗装	3 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎120mに1回 〔整正後〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
6 道路編	2 舗装	4 排水構造物工（路面排水工）	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	100mまたは1施工箇所に1回 〔施工中〕	
6 道路編	2 舗装	6 踏掛版工	4		踏掛版工 （コンクリート工） （ラバーシュー） （アンカーボルト）	（コンクリート工） 各部の厚さ 各部の長さ 基準高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						（ラバーシュー） 各部の長さ 厚さ		
						（アンカーボルト） 中心のずれ アンカー長		
6 道路編	3 道路付属物	3 防護柵工	3	1	防護柵工 （ガードレール）	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況 延長	120mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	3 防護柵工	3	2	防護柵工 （ガードケーブル）	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況 延長	120mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	3 防護柵工	4		防止柵工 （立入防止柵） （転落（横断）防止柵） （車止めポスト）	※基礎幅 ※基礎高さ 延長	120mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	4 標識工	3		小型標識工	全景 基礎幅 基礎高さ 支柱の根入れ長	5箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	4 標識工	4	1	大型標識工 （標識基礎工）	全景 基礎幅 基礎高さ 支柱の根入れ長	全箇所 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	3 道路付属物	4 標識工	4	2	大型標識工 (標識柱工)	設置高さ	全箇所 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	4 標識工	5 6		視線誘導標 距離標の設置	高さ 出来ばえ (根かせ、アンカー、接着剤)	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	5 区画線工	2		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
						出来ばえ	施工日に 1 回 〔施工前後〕	
6 道路編	3 道路付属物	8 道路照明施設工	2		道路照明施設工 (道路照明柱基礎工)	全景	L E D・水銀灯全箇所 蛍光灯はその他 5 箇所に 1 回	
						高さ	5 箇所に 1 回	
						基礎寸法	5 箇所に 1 回	
6 道路編	3 道路付属物	9 道路付属施設工	3	1	ケーブル配管工 (ケーブル配管工)	配管状況	100mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	3 道路付属物	9 道路付属施設工	3	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	4 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1 脚に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 脚に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
6 道路編	4 橋梁下部	4 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅（橋軸方向） 敷幅（橋軸方向） 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を 1 工事に 1 回	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	4 橋梁下部	5 R C橋脚工	9	1	橋脚躯体工 （張出式）	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事に1回	
6 道路編	4 橋梁下部	5 R C橋脚工	9	2	橋脚躯体工 （ラーメン式）	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事に1回	
6 道路編	4 橋梁下部	6 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工 （I型・T型）	幅 高さ 長さ	1 施工箇所に1箇所 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	4 橋梁下部	6 鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工 （門型）	幅 高さ	1 施工箇所に1箇所 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	4 橋梁下部	6 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工 （I型・T型）	架設状況 天端長 幅 高さ	架設工法が変わる毎に1箇所 〔架設中〕	
6 道路編	4 橋梁下部	6 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工 （門型）	架設状況 天端長 幅 高さ	架設工法が変わる毎に1箇所 〔架設中〕	
6 道路編	4 橋梁下部	6 鋼製橋脚工	11		現場継手工	継手部のすき間	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	5 橋梁上部	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1 橋に1回または1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	6 コンクリート橋上部	5 プレビーム桁橋工	2		プレビーム桁製作工 (現場)	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	
						幅 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	11 共同溝	5 現場打構築工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	40mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	11 共同溝	5 現場打構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1 施工箇所に 1 回 〔設置後〕	
6 道路編	11 共同溝	5 現場打構築工	5	1	防水工 (防水)	幅	40mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	11 共同溝	5 現場打構築工	5	2	防水工 (防水保護工)	厚さ	40mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	11 共同溝	5 現場打構築工	5	3	防水工 (防水壁)	高さ 幅 厚さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
6 道路編	11 共同溝	6 プレキャスト構築工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	100mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔埋戻後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	2		管路工 (管路部)	敷設状況	100mまたは1施工箇所 に1回 〔敷設後〕	
6 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	3		プレキャストボックス工 (特殊部)	据付状況	100mまたは1施工箇所 に1回 〔据付後〕	
6 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	4		現場打ボックス工 (特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100mまたは1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	12 電線共同溝	6 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
6 道路編	13 道路維持	4 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔実施中〕	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						整正状況	200mに1回 〔施工後〕	
						厚さ	100mに1回 〔施工後〕	
						クラック防止	1施工に1回 〔施工中〕	
6 道路編	13 道路維持	4 舗装工	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎100mに1回 〔整正後〕	
6 道路編	13 道路維持	4 舗装工	8		コンクリート舗装補修工	目地清掃	1,500㎡に1回 〔施工前後〕	
						目地充填	1,500㎡に1回 〔施工後〕	
						注入工、削孔状況 (位置、間隔)	1,000㎡に1回 〔削孔後〕	
						注入工、注入圧	1,000㎡に1回 〔注入時〕	
						目地亀裂防止材、 張付け状況	100mに1回 〔張付け後〕	
						局部打換、各層厚 さ	各層毎50mに1回 または1施工箇所に1回 〔施工前後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第 6 編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
6 道路編	13 道路維持	4 舗装工	9		アスファルト舗装補修工	打換パッチング	施工日に 1 回または 1 施工箇所に 1 回 〔施工前後〕	
6 道路編	13 道路維持	4 舗装工	10		グルーピング工	出来ばえ	施工日に 1 回 〔施工前後〕	
6 道路編	13 道路維持	18 道路清掃工	3		路面清掃工	出来ばえ	施工日に 1 回 〔施工前後〕	
6 道路編	13 道路維持	19 街路樹等維持工	3		剪定工	施工状況	各回、工種毎に街路樹 50 本に 1 回 〔施工前後〕	
6 道路編	14 雪寒	3 除雪工	5		凍結防止工 （凍結防止剤散布）	出来ばえ 材料使用量	施工中に 1 回 〔施工中〕 全数量 〔施工前後〕	
6 道路編	15 道路修繕	3 工場製作工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 （ 撮 影 項 目 は 適 宜 ）	1 橋に 1 回または 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第 7 編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	1 基盤整備	3 敷地造成工	2		表土保全工	施工状況 基準高 幅	120mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
7 公園緑地編	1 基盤整備	5 植栽基盤工	3		透水層工 (暗渠排水) (植穴透水管)	施工状況 深さ 幅	100mまたは1 施工箇所に 1 箇所 〔施工中〕	
7 公園緑地編	1 基盤整備	5 植栽基盤工	4		土層改良工 (土壌改良) (客土) (施肥)	施工状況 基準高 幅 厚さ 肥料攪拌状況	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
7 公園緑地編	1 基盤整備	5 植栽基盤工	7		人工地盤工 (排水層) (盛土)	施工状況 深さ	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
7 公園緑地編	1 基盤整備	6 法面工	3		法面ネット工	アンカー据付状況 法長	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
7 公園緑地編	1 基盤整備	6 法面工	5		編柵工	法面清掃 (アンカー据付状 況) 法長	100mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第7編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	1 基盤整備	10 公園施設等撤去・移設工	2		公園施設撤去工	施工状況	撤去する施設のうち代表的な施設のみ 〔施工前後〕	監督員と事前の協議のうえ適宜、簡略化できる
7 公園緑地編	1 基盤整備	10 公園施設等撤去・移設工	3		移設工	施工状況	撤去する施設のうち代表的な施設のみ 〔施工前後〕	移設に伴う撤去については施設撤去工に準ずる 移設に伴う設置については各施設の設置工に準ずる
7 公園緑地編	1 基盤整備	10 公園施設等撤去・移設工	4		伐採工 (抜根)		代表的な1箇所 〔施工前後〕	
7 公園緑地編	2 植栽	3 植栽工	3		高木植栽工 (移植) (掘取)	全景 植穴と打起し形状寸法 根鉢形状寸法	30本毎 〔施工後〕	移植、掘取は、掘取後撮影。
7 公園緑地編	2 植栽	3 植栽工	4		中低木植栽工 (中木) (低木) (移植、掘取)	根鉢形状寸法	60本毎 400株毎 ただし歩道緑は延長120m毎に1箇所 〔施工後〕	移植、掘取は、掘取後撮影。
7 公園緑地編	2 植栽	3 植栽工	6		地被類等の植栽工 (張芝)	全景 床拵え及び客土厚さ 地被及び張芝の配置 形状 寸法 目地の状況 植付間隔	400㎡または1施工箇所に1回 〔施工中〕 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第 7 編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	2 植栽	3 植栽工	10		樹木養生工 防風ネット マルチング	施工状況 高さ 長さ	400 m ² または 1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕 〔施工後〕	
7 公園緑地編	2 植栽	3 植栽工	11.		樹名板設置工	施工状況 高さ	それぞれの規格毎 3 箇所に 1 箇所 〔施工後〕	
7 公園緑地編	2 植栽	5 樹木剪定工	3		高中木剪定工 (刈込)	施工状況	各回、各工種毎に高木、中木、中低木寄植 (面、連続物) は、1000 m ² または 1000m 毎に 1 箇所 〔施工後〕 各回、工種毎に適宜	
7 公園緑地編	3 施設整備	3 給水設備工	3		水栓類取付工 メータボックス 止水栓ボックス	施工状況	それぞれの規格毎 3 箇所に 1 箇所 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	3 給水設備工	10		給水管路工 埋設シート 埋設標	施工状況 (防食テープ、ポリエチレンスリーブ施工状況) 深さ	120mまたは 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第 7 編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	3 施設整備	6 電気設備工	4		放送設備工 (スピーカー)	施工状況	全ての規格のうち代表的な 1 箇所 〔施工後〕	基礎・コンクリート構造物の撮影については共通項目参照
7 公園緑地編	3 施設整備	6 電気設備工	8		電線管路工 (ケーブル) (ハンドホール) (埋設シート) (埋設標)	施工状況 (管路内収容状況、金具接続、耐熱、耐火状況)	120mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	8 修景施設整備工	3		石組工 (景石) (捨石)	施工状況	全ての規格の内代表的な 1 箇所 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	8 修景施設整備工	5		袖垣・垣根工	施工状況 高さ 幅	120mまたは1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	8 修景施設整備工	7・8		トレリス工 モニュメント工	全景 高さ 幅 基礎工形状寸法 塗装	標準品使用は 10 箇所に 1 回、特殊品は箇所毎 1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第 7 編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	3 施設整備	9 遊戯施設整備工	3		遊具組立設置工 ブランコ すべり台 ジャングルジム シーソー 鉄棒等	全景 高さ 幅 基礎工の形状寸法 塗装	工種毎 標準品使用は、10 箇所に 1 回特殊品仕様 は、箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	9 遊戯施設整備工	7		現場打遊具工 プレイウォール 石の山 砂場	全景 高さ 幅 基礎工の形状寸法 塗装	1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	10 サービス施設整備工	3		都計台工	全景 高さ 幅 基礎工の形状寸法 塗装	1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	10 サービス施設整備工	4		水飲み場工	施工状況 高さ	1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	10 サービス施設整備工	6		ベンチ・テーブル工 (ツール)	全景 高さ 幅 基礎工の形状寸法 塗装	工種毎 標準品仕様は、10 箇所に 1 回特殊品仕様 は、箇所毎に 1 回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第7編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	3 施設整備	10 サービス施設整備工	7		野外炉工	施工状況 高さ	1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	10 サービス施設整備工	9		サイン施設工 (掲示板) (標識) (案内板) (制札板)	施工状況 高さ	1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	11. 管理施設整備工	7		門扉工 (門)	施工状況 高さ	1 施工箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	12 建築施設組立設置工	3		四阿工	施工状況 基準高	それぞれの規格毎に 3 箇所 に 1 箇所 〔施工後〕	基礎・コンクリート構造物の撮影については共通項目参照
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	2		塗替塗装工	施工状況 塗装回数毎の塗装状況	撮影項目、撮影頻度については監督員と協議のこと	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		病虫害防除	施工状況 材料使用量	各回毎、公園毎、路線毎 〔施工中〕 混合状況を各回毎 〔施工前〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第 7 編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		除草 (抜取、刈込、薬剤)	施工状況 薬剤使用量	公園は各回毎、10,000 m ² 毎 〔施工後〕 街路は各回毎 2,000 m ² 毎 〔施工中〕 混合状況を各回毎 〔施工中〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		面清掃	施工状況	公園は各回毎、20,000 m ² 毎 街路は各回毎 3,000 m ² 毎 〔施工後〕 1 か月につき 1 回適宜 〔施工中〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		くずかご回収清掃	施工状況	公園は各回毎に、20 公園につき 1 箇所 〔施工後〕 1 か月につき 1 回適宜 〔施工中〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		水景施設等清掃	施工状況 材料使用量	各回に箇所毎 〔施工後〕 施工状況及び材料の使用量は適宜	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		便所清掃	施工状況 材料使用量	各回に箇所毎 〔施工後〕 施工状況及び材料の使用量は適宜	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		浄化槽等清掃	施工状況	各箇所毎に浄化槽の内部及び消毒剤 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第7編 公園緑地編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		灌水	施工状況	各回毎に、2,000 m ² 毎 〔施工中〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		植付け	施工状況	各回、工種毎、プランターは100基毎 花壇は50 m ² 毎 〔施工後〕 植付け、灌水状況は、各回毎に適宜 〔施工中〕 形状寸法は、種類毎に適宜 〔施工中〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	15 公園施設維持工	その他		プランター設置 (植付け)	施工状況	各工種毎に全景 〔施工後〕 客土、施肥、植付け、灌水は適宜 形状寸法は種類毎に適宜 〔施工中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	3 管路土工	1	管路掘削	掘削状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						深さ h	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔掘削後〕	
						幅 b		
8 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	3 管路土工	2	管路埋戻	埋戻状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
8 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	4 管布設工	1	管布設（自然流下管）	布設状況 （特にジョイント部） 幅 高さ 厚さ 長さ	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						中心線のずれ （水平）	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔布設後〕	
8 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	4 管布設工	2	圧送管	布設状況 幅 高さ 厚さ 長さ	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						中心線のずれ （水平）	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔布設後〕	
8 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工	1	砂基礎	施工状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
						厚さ h		
8 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工	2	砕石基礎	施工状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
						厚さ h		

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	5 管基礎工	3	コンクリート基礎	施工状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
						厚さ h		
8 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	5 管基礎工	4	まくら土台基礎	設置状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
						厚さ h		
8 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	5 管基礎工	5	はしご胴木基礎	設置状況	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	100mまたは1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
						厚さ h		
8 下水道編	1 管路	4 管きょ工（小口径推進）	3 推進工		推進工（設備工） （掘進工）	各種設備設置撤去工状況、（推進設備、掘進機、坑口、泥水処理設備等）	各スパン毎に 1 回 〔施工中〕	
						推進状況（掘削、送排泥、裏込注入等）	各スパン毎に 1 回 〔施工中〕	
						中心線のずれ（水平）	各スパン毎に 1 回 〔施工後〕	
8 下水道編	1 管路	4 管きょ工（小口径推進）	4 立坑内管布設工		空伏工	施工状況	各スパン毎に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	各スパン毎に 1 回 〔施工後〕	
						高さ h		
						延長 ℓ		
						中心線のずれ（水平）		

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	6 管きょ工（シールド）	3 一次覆工		推進工 （二次覆工を省略する場合、ミニシールド工法を含む）	各種設備設置撤去状況（シールド機、支圧壁、坑口、軌条設備等）	各スパン毎に1回 〔施工中〕	
						セグメント組立状況	各スパン毎に1回 〔施工中〕	
						推進状況（掘削、送排泥、裏込注入等）	各スパン毎に1回 〔掘進中〕	
						中心線のずれ（水平）	各スパン毎に1回 〔掘進後〕	
8 下水道編	1 管路	6 管きょ工（シールド）	4 二次覆工		二次覆工	二次覆工厚 t	各スパン毎に1回 〔覆工後〕	
						仕上がり内径 D	各スパン毎に1回 〔覆工後〕	
						覆工状況	各スパン毎に1回 〔施工中〕	
						各種設備設置撤去状況	各スパン毎に1回 〔施工中〕	
						中心線のずれ（水平）	各スパン毎に1回 〔覆工後〕	
8 下水道編	1 管路	7 管きょ更生工	3 管きょ内面被覆工	1	反転、形成工法	前処理工	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	最新版の「管きょ更生工法における設計・施工ガイドライン（案）」に準拠して実施する
						挿入状況（引込作業状況、圧力管理状況等）	管径毎に1回 〔施工中〕	
						硬化状況（圧力管理状況、温度管理状況）	管径毎に1回 〔施工中〕	
						管口硬化収縮状況（内径測定状況）	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕	
						本管管口切断状況	適宜 〔施工中〕	
						取付管管口穿孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕	
						更生管口仕上がり状況（施工前、施工後）	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕	
						更生管仕上がり厚さ（ノギスで測定）	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕	
						更生管仕上がり内径	1 スパン毎に上下流各1回〔施工後：硬化直後、硬化後24時間以降〕	
						取付管口仕上がり状況	1 スパン毎、かつ5箇所に付き1箇所 〔施工後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	7 管きよ更生工	3 管きよ内面被覆工	2	製管工法	前処理工	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	最新版の「管きよ更生工法における設計・施工ガイドライン（案）」に準拠して実施する
						製管作業状況	管径毎に 1 回 〔施工中〕	
						充填剤注入作業状況	管径毎に 1 回 〔施工中〕	
						本管管口切断状況	適宜 〔施工中〕	
						管口状況（仕上がり内径測定状況）	1 スパン毎に上下流各 1 回 〔施工中〕	
						取付管管口穿孔状況	管径毎に 1 回 〔施工中〕	
						更生管口仕上がり状況（施工前、施工後）	1 スパン毎に上下流各 1 回 〔施工後〕	
						更生管仕上がり内径寸法測定	1 スパン毎に上下流各 1 回 〔施工後〕	
						取付管口仕上がり状況	1 スパン毎、かつ 5 箇所に付き 1 箇所 〔施工後〕	
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工	1	現場打ちマンホール工	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b（内法）	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						壁厚 t		
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工	2	マンホール基礎工	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						床堀深 h	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						基礎工幅 b 1		
						基礎工高 h 1		
						コンクリート幅 b 2		
						コンクリート高 h 2		
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工	3	副管（外副管）	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						基礎工幅 b 1	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						基礎工厚 h 1		
						コンクリート幅 B 2		
						コンクリート高 H 2		

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工	4	副管（内副管）	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						延長 ℓ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	4 組立マンホール工	1	組立マンホール工	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	4 組立マンホール工	2	組立マンホール基礎工	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						床掘深 h	1 施工箇所に 1 回	
						基礎工幅 b	〔施工後〕	
						基礎工高 h_1		
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	4 組立マンホール工	3	副管（外副管）	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						基礎工幅 b_1	1 施工箇所に 1 回	
						基礎工厚 h_1	〔施工後〕	
						コンクリート幅 b_2		
						コンクリート高 H_2		
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	4 組立マンホール工	4	副管（内副管）	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						延長 ℓ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	5 小型マンホール工	1	小型マンホール工	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	8 マンホール工	5 小型マンホール工	2	小型マンホール基礎工	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						床掘深 h	1 施工箇所に 1 回	
						基礎工幅 b	〔施工後〕	
						基礎工高 h 1		
8 下水道編	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工		中継ポンプ施設	据付状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						幅、長さ b	1 施工箇所に 1 回	
						高さ h	〔施工後〕	
						壁厚 t 1、 t 2		
8 下水道編	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工	1	現場打ち特殊人孔	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						高さ h		
						壁厚 t1～t3		
8 下水道編	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工	2	伏せ越し室・雨水吐室	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b1、 b 2	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						高さ h		
						壁厚 t1～t4		
						中心線のずれ		
8 下水道編	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工	3	伏せ越し管	布設状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						中心線のずれ （水平）	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
8 下水道編	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工	4	越流堰 （雨水吐口）	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b （厚さ）	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						高さ h （深さ）		
						延長 ℓ （長さ）		

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第8編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
8 下水道編	1 管路	10 取付管及び ます工	4 ます設置工		公共ます	設置状況	10箇所につき1箇所 〔設置中〕	
						ます深h	10箇所につき1箇所 〔設置後〕	
8 下水道編	1 管路	10 取付管及び ます工	5 取付管布設工		取付管	布設状況	10箇所につき1箇所 〔施工中〕	
						延長ℓ	10箇所につき1箇所 〔施工後〕	
8 下水道編	1 管路	13 立坑工			立坑工	施工状況（立坑設置状況、立坑基礎設置状況）	1施工箇所につき1回 〔施工中〕	
						寸法b	1施工箇所につき1回 〔施工後〕	
						ずれ		
						深さh		
8 下水道編	1 管路	13 立坑工			立坑土工	施工状況	1施工箇所につき1回 〔施工中〕	
						砕石基礎幅b1	1施工箇所につき1回 〔施工後〕	
						砕石基礎厚t1		
						底盤コンクリート幅b2		
						底盤コンクリート厚t2		

参 考 資 料

I C T活用工事(土工) 実施要領

I C T活用工事(舗装工) 実施要領

I C T活用工事(河川浚渫) 実施要領

工事施工記録写真作成方法

デジタル工事写真の黒板情報電子化の運用について（通知）

3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）国土交通省

3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編

多点計測技術(面管理の場合)国土交通省

TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領 国土交通省

3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工
(中層混合処理)編 国土交通省